

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【公開番号】特開2009-238368(P2009-238368A)

【公開日】平成21年10月15日(2009.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-041

【出願番号】特願2009-165574(P2009-165574)

【国際特許分類】

G 11 B 27/00 (2006.01)

G 11 B 20/12 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

H 04 N 5/92 (2006.01)

H 04 N 5/93 (2006.01)

【F I】

G 11 B 27/00 D

G 11 B 20/12

G 11 B 20/10 3 0 1 Z

H 04 N 5/92 H

H 04 N 5/93 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月19日(2011.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多重再生経路を有するビデオデータの再生を管理するためのデータ構造を備える記録媒体において、この記録媒体は、

多重再生経路を有する前記ビデオデータの一部分を識別し且つ複数の再生アイテムを有すると共に1つの再生アイテムを他の再生アイテムに連絡する1またはそれ以上の再生リストファイルと；

ビデオデータを格納し、各多重再生経路に対応すると共に各々が上記多重再生経路群の異なる経路と協働する複数のクリップファイルと；

前記ビデオデータのタイミング情報を含む複数の情報ファイルとから構成され；

前記再生アイテムはビデオデータの時間軸上の位置を指定する一対のIN-POINTとOUT-POINTであり、且つこの再生アイテムと協働する再生経路数を指示する経路情報をも有しており、前記クリップ情報ファイルは異なるクリップファイルの1つと協働して、この各クリップ情報ファイルと協働したクリップファイル用のマップを提供し、このマップは前記協働したクリップファイルのアドレス情報に時間情報をマッピングするものであり、

各再生アイテムは前記クリップファイルを協働した少くとも1つのクリップ情報ファイルを指定することを特徴とする記録媒体。

【請求項2】

前記ビデオデータはビデオデータパケットを含み、各ビデオデータパケットは他のビデオパケットと区別するパケット番号を有することを特徴とする請求項1記載の記録媒体。

【請求項3】

前記アドレス情報は前記ビデオデータパケットの前記パケット番号であることを特徴とする請求項2記載の記録媒体。

【請求項4】

前記再生リストファイルは前記ビデオデータの再生順序を示すナビゲーション情報を格納することを特徴とする請求項1記載の記録媒体。

【請求項5】

クリップファイルはビデオデータパケットを有し、各クリップファイル内のビデオデータパケットは1又はそれ以上のインターリーブユニット群にグループ分けされ、再生経路と協働した前記ユニットは他の再生経路と協働している他のインターリーブユニットとインターリープしていることを特徴とする請求項1記載の記録媒体。

【請求項6】

多重再生経路を有するビデオデータの再生を管理するためのデータ構造を記録媒体に記録する方法であって、この記録方法は、

多重再生経路を有する前記ビデオデータの一部分を識別し、且つ複数の再生アイテムを有すると共に1つの再生アイテムを他の再生アイテムと連結する情報を供給する1又はそれ以上の再生リストファイルを記録媒体に記録するステップと；

前記ビデオデータを格納し、多重再生経路に対応し、多重再生経路の異なる1つと協働する複数のクリップファイルを前記記録媒体のデータ領域に記録するステップと、

前記ビデオデータのタイミング情報を含む複数の情報ファイルに前記記録媒体を記録するステップとから構成され、

前記再生アイテムはビデオデータの時間軸上の位置を指定する一対のIN-POINTとOUT-POINTであり、且つこの再生アイテムと協働する再生経路数を指示する経路情報をも有しており、前記クリップ情報ファイルは異なる他のクリップファイルと協働しており、各クリップ情報ファイルは協働するクリップファイル用のマップを提供し、このマップは前記協働するクリップファイルのアドレス情報を時間情報をマッピングするものであり、前記再生アイテムはクリップファイルと協働する少くとも1つのクリップ情報ファイルを指定することを特徴とする記録方法。

【請求項7】

前記ビデオデータはビデオデータパケットを含み、各ビデオデータパケットは他のビデオパケットと区別するパケット番号を有することを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項8】

前記アドレス情報は前記ビデオデータパケットの前記パケット番号であることを特徴とする請求項7記載の方法。

【請求項9】

前記再生リストファイルは前記ビデオデータの再生順序を示すナビゲーション情報を格納することを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項10】

クリップファイルはビデオデータパケットを有し、各クリップファイル内のビデオデータパケットは1又はそれ以上のインターリーブユニット群にグループ分けされ、再生経路と協働した前記ユニットは他の再生経路と協働している他のインターリーブユニットとインターリープしていることを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項11】

多重再生経路を有するビデオデータを記録媒体から再生する方法であって、この方法は

多重再生経路を有するビデオデータの一部分を識別し、且つ複数の再生アイテムを有すると共に1つの再生アイテムを他の再生アイテムと連結する情報を供給する1又はそれ以上の再生リストファイルを記録媒体から再生するステップと；

ビデオデータのタイミング情報を含む1又はそれ以上の情報ファイルを記録媒体から再生するステップと；

前記記録媒体のデータ領域から前記ビデオデータを格納する複数のクリップファイルを

再生するステップと；

から構成され、前記再生アイテムはビデオデータの時間軸上の位置を指定する一対のIN-POINTとOUT-POINTであり、且つこの再生アイテムと協働する再生経路数を指示する経路情報をも有しており、前記クリップ情報ファイルは異なる他のクリップファイルと協働しており、各クリップ情報ファイルは協働するクリップファイル用のマップを提供し、このマップは前記協働するクリップファイルのアドレス情報に時間情報をマッピングするものであり、前記クリップファイルは多重再生経路に対応し、このクリップファイルのそれぞれは異なる多重再生経路の1つと協働するものであり、且つ各再生アイテムは前記クリップファイルと協働している少くとも1つのクリップ情報ファイルを指示することを特徴とする方法。

【請求項12】

前記ビデオデータはビデオデータパケットを含み、各ビデオデータパケットは他のビデオパケットと区別するパケット番号を有することを特徴とする請求項11記載の方法。

【請求項13】

前記アドレス情報は前記ビデオデータパケットの前記パケット番号であることを特徴とする請求項12記載の方法。

【請求項14】

前記再生リストファイルは前記ビデオデータの再生順序を示すナビゲーション情報を格納することを特徴とする請求項11記載の方法。

【請求項15】

クリップファイルはビデオデータパケットを有し、各クリップファイル内のビデオデータパケットは1又はそれ以上のインターリーブユニット群にグループ分けされ、再生経路と協働した前記ユニットは他の再生経路と協働している他のインターリーブユニットとインターリーブしていることを特徴とする請求項11記載の方法。

【請求項16】

少なくとも、多重再生経路を有するビデオデータの再生を管理するためのデータ構造を記録する装置であって、

記録媒体にデータを記録するように構成された記録装置と；

前記記録装置に動作可能に連結され、1又はそれ以上の再生リストファイルを前記記録媒体に記録するための前記記録装置を制御するように構成されたコントローラと；を備え、

前記再生リストファイルは、多重再生経路を有する前記ビデオデータの一部分を識別し、

複数の再生アイテムを有すると共に1つの再生アイテムを他の再生アイテムに連絡する情報を供給し、且つこの再生アイテムは前記ビデオデータの時間軸上の位置を指定する一対のIN-POINTとOUT-POINTであり、且つこの再生アイテムと協働する再生経路数を指示する経路情報をも有しており；

前記コントローラは前記ビデオデータを格納する少なくとも2つのクリップファイルを前記記録媒体に記録するための前記記録装置を制御するように構成され、このクリップファイルは多重再生経路に対応すると共にクリップファイルの夫々は異なる多重再生経路の1つと協働するものであり；

前記コントローラはビデオデータのタイミング情報を有する複数のクリップ情報ファイルを前記記録媒体に記録する前記記録ユニットを制御するものであり、各クリップ情報ファイルは異なるクリップファイルと協働してマップを提供し、このマップは前記協働するクリップファイルのアドレス情報に時間情報をマッピングするものであり；

各再生アイテムは前記クリップファイルと協働した少くとも1つのクリップ情報を指示することを特徴とする記録装置。

【請求項17】

前記ビデオデータはビデオデータパケットを含み、各ビデオデータパケットは他のビデオパケットと区別するパケット番号を有し、前記アドレス情報は前記ビデオデータパケッ

トのパケット番号であることを特徴とする請求項 1 6 記載の装置。

【請求項 1 8】

前記再生リストファイルは前記ビデオデータの再生順序を示すナビゲーション情報を格納することを特徴とする請求項 1 6 記載の装置。

【請求項 1 9】

クリップファイルはビデオデータパケットを有し、各クリップファイル内のビデオデータパケットは 1 又はそれ以上のインターリーブユニット群にグループ分けされ、再生経路と協働した前記ユニットは他の再生経路と協働している他のインターリーブユニットとインターリーブしていることを特徴とする請求項 1 6 記載の装置。

【請求項 2 0】

前記記録装置は光ピックアップを有することを特徴とする請求項 1 6 記載の装置。

【請求項 2 1】

少なくとも、多重再生経路を有するビデオデータの再生を管理するデータ構造を再生する装置であって、この再生装置は、

記録媒体に記録されたデータを再生するように構成された再生装置と；

前記再生装置に動作可能に連結され、前記記録媒体から 1 又はそれ以上の再生リストファイルを再生するために再生ユニットを制御するコントローラと；から構成され；

前記再生リストファイルは多重再生経路を有するビデオデータの一部を指示し、且つ多数の再生アイテムを有すると共に 1 つの再生アイテムを他の再生アイテムに連結する情報を供給し、ビデオデータの時間軸上の位置を指定する一対の IN - POINT と OUT - POINT であり、更にこの再生アイテムと協働する再生経路数を指示する経路情報を有しており、

前記コントローラは前記記録媒体から前記ビデオデータのタイミング情報を含む 1 つ又はそれ以上の情報ファイルを再生するための前記再生装置を制御するように構成され、それぞれのクリップ情報ファイルは異なるクリップファイルの 1 つと協働し、各クリップ情報ファイルは協働するクリップファイルにマップを提供し、このマップは協働する前記クリップファイルのアドレス情報をマッピングするものであり、

前記コントローラは前記記録媒体のデータ領域から前記ビデオデータを格納する複数のクリップファイルを再生するための前記再生装置を制御するように構成され、前記多重再生経路に対応するクリップファイルのそれぞれは、前記多重再生経路の異なる再生経路と協働することを特徴とする装置。

【請求項 2 2】

前記ビデオデータはビデオデータパケットを含み、各ビデオデータパケットは他のビデオパケットと区別するパケット番号を有し、前記アドレス情報は前記ビデオデータパケットのパケット番号であることを特徴とする請求項 2 1 記載の装置。

【請求項 2 3】

前記再生リストファイルは前記ビデオデータの再生順序を示すナビゲーション情報を格納することを特徴とする請求項 2 1 記載の装置。

【請求項 2 4】

クリップファイルはビデオデータパケットを有し、各クリップファイル内のビデオデータパケットは 1 又はそれ以上のインターリーブユニット群にグループ分けされ、再生経路と協働した前記ユニットは他の再生経路と協働している他のインターリーブユニットとインターリーブしていることを特徴とする請求項 2 1 記載の装置。

【請求項 2 5】

前記再生装置は光ディスクを有することを特徴とする請求項 2 1 記載の装置。